

展示架の利用

山陽小野田市立須恵小学校



9月のテーマは、
「図書室、大好き」
図書館や本屋さん
舞台のお話を並べて
います



図書室近くに展示架を置き、1人でも多くの子どもたちがそこから図書室に足を運んでくれるよう展示・掲示を行っています。

季節ごとにテーマを決め、楽しい雰囲気になるよう心がけています。

3年図書委員による学級文庫のお勧め

宇部市立桃山中学校



昼休み時間に開館時間が長くとれない桃山中学校では、学級文庫の選書を工夫して全校生徒に幅広いジャンルの本を読んでもらっています。新潮社が選定した「中学生に読んでほしい30冊」を全学級に配置し、朝の読書の時間に全校読書として取り組んでいます。「この本のこんな所がおもしろいよ。」といった生徒の口コミが広まって、読書の幅が広がっているように思います。写真は、3年の図書委員が作った本のPRです。イラストは、図書委員の中から、美術部の部長さんが担当しました。

図書委員会の作成した図書だよりを大判紙で掲示

左側は2年生に実施したアンケートの集計結果・右側はおすすめの本

岩国市立周東中学校



1学期、図書委員会によるアンケートを実施し、「好きなジャンル」と「好きな作家」について調査した。その結果を集計し、図書便りに掲載することにした。

1人1人に配布するより、掲示した方がみんなに読んでもらえるという声があり、大判紙にアンケートの結果をまとめ、図書委員数名がおすすめの本の紹介をした。

アンケートの結果を反映した図書の購入をするために、図書委員会による選書も行い、2学期は購入図書を学級文庫で回していかれたらと考えている。